

資料2

# 重点戦略 「健幸都市推進プロジェクト」 令和2年度実績

令和3年6月25日  
総合計画審議会

|      |             |     |     |          |                        |                                    |
|------|-------------|-----|-----|----------|------------------------|------------------------------------|
| (継続) | 20款         | 05項 | 30目 | 生活習慣病対策費 | 分野: ひとづくり              | 子育て健康部健康推進課<br>健康推進係<br>TEL76-1133 |
|      | 健康づくり環境整備事業 |     |     |          | [令和2年度事業費]<br>5,054 千円 |                                    |



健康意識を高め、市民一人一人が主体的に健康づくりに取り組める環境整備を進めます。

## 事業概要

地域全体で健康への意識が高まり、市民一人一人が主体的に健康づくりに取り組めるよう「きっかけ」をつくりました。また、地域における健康づくりに取り組む市民を応援しました。

### 行動したくなる環境の整備

#### あんじょう健康マイレージ

誰でもすぐに始められる健康づくり活動に対してインセンティブをつけ、健康づくりに取り組むきっかけを作ります。

実施期間: 令和2年6月～令和3年2月

延べ参加者数: 2882人

#### 健康測定会

新型コロナウイルス感染症の拡大により、多くのイベント等が中止となり、実施回数が大幅に減となりましたが、献血会場など数少ない機会に勤労世代を対象に実施しました。

開催回数: 9回 参加者数: 281人

### 参加したくなる機会の創出

#### 健康づくりきっかけ教室

新型コロナウイルス感染症の拡大により、事業を縮小しましたが、子育てママ編、メタボ脱出編と、対象を絞り開催しました。

開催回数22回 参加者数: 63人

#### 健康の道

「ウォーキングマップ」を作成しました。



### 知りたくなる機会の創出

#### あんじょう健康大学

医師などの専門家による健康づくりのきっかけとなる講座を開催しました。

開催回数: 5回 参加者数: 149人

### 健康づくりに取り組む市民を応援

#### まちの健康おくすり屋さん

薬剤師と協働し、市民が身近な薬局で簡単に健康測定や相談をうけることができる機会を作ります。

登録薬局: 46店

#### 健康づくりサポーター事業

#### 食育メイト養成・育成事業



|      |               |     |     |         |                        |                                     |
|------|---------------|-----|-----|---------|------------------------|-------------------------------------|
| (継続) | 50款           | 30項 | 05目 | 保健体育総務費 | 分野: ひとづくり              |                                     |
|      | 国際・全国大会推進活動事業 |     |     |         | [令和2年度事業費]<br>9,022 千円 | 生涯学習部スポーツ課<br>スポーツ振興係<br>TEL75-3535 |



オリンピック・パラリンピック、アジア競技大会の国際大会や全国規模の国内大会を誘致、開催することにより、スポーツへの関心を高め、活性化を図ります。

### 1 事業概要

- ・東京2020オリンピック・パラリンピックにおける聖火関連イベントの実施
- ・東京2020オリンピックにおけるカナダ国ホストタウンとしての合宿受け入れ
- ・日本リーグや全日本大学女子ソフトボール選手権など全国トップレベルの大会の開催
- ・2026愛知・名古屋アジア競技大会に向けた機運醸成活動

### 2 令和2年度事業内容

- ①東京2020オリンピック聖火リレー  
令和2年4月6日(月)⇒新型コロナウイルス感染症により、2021年に延期
- ②カナダ女子ソフトボール代表チームオリンピック合宿  
令和2年5月及び7月⇒新型コロナウイルス感染症により、2021年に延期
- ③東京2020パラリンピック聖火フェスティバル  
令和2年8月15日(土)⇒新型コロナウイルス感染症により、2021年に延期
- ④全日本大学女子ソフトボール選手権大会  
令和2年8月27日(木)～31日(月)⇒新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止  
※代替大会『2020全国大学選抜女子ソフトボール選手権大会』を11月10日～12日で開催
- ⑤日本リーグ  
令和2年4月24日(金)・25日(土)・26日(日): 女子ソフトボール  
⇒新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止  
令和2年9月12日(土)・13日(日): 女子ソフトボール  
⇒新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、無観客で開催  
令和2年10月24日(土)・25日(日): 女子バスケットボール  
⇒新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人数を制限して開催  
令和3年2月20日(土)・21日(日): 女子バスケットボール  
⇒新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- ⑥2026年に開催予定の愛知・名古屋アジア競技大会に向けたPR活動、誘致活動
- ⑦各種全国大会パブリックビューイング  
令和2年12月20日(日) 全国高等学校駅伝競走大会  
⇒ 実施  
令和2年12月28日(月) ウインターカップ2020  
⇒ 市内高校が決勝戦に出場できなかったため、実施せず

### 【2020全国大学選抜女子ソフトボール選手権大会の様子】



### 3 令和2年度決算(内訳)

| 科目    | 当初予算額    | 決算額     |
|-------|----------|---------|
| 旅費    | 267千円    | 3千円     |
| 消耗品費  | 225千円    | 103千円   |
| 手数料   | 220千円    | 0円      |
| 委託料   | 16,000千円 | 3,257千円 |
| 備品購入費 | 2,000千円  | 1,740千円 |
| 負担金   | 6,765千円  | 3,667千円 |
| 補助金   | 13,000千円 | 254千円   |

|      |             |   |   |      |                          |                                 |
|------|-------------|---|---|------|--------------------------|---------------------------------|
| (新規) | -           | - | - | 水道料金 | 分野: ひとづくり                |                                 |
|      | 水道基本料金無償化事業 |   |   |      | [令和2年度事業費]<br>269,026 千円 | 上下水道部水道業務課<br>料金係<br>TEL71-2249 |



## 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による家計や事業の負担を低減するため、水道料金の基本料金免除を行いました。

### 【事業概要及び実績】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、家計や事業収入が減少していることを鑑み、負担軽減のため水道料金のうち、基本料金を免除しました。

免除期間は令和2年6月期から9月期の4か月(北部検針地区については6・8月期、南部検針地区については7・9月期分のそれぞれ2期分)を対象として実施しました。

口径別 基本料金免除金額 一覧

|     | 口径      | 1ヶ月あたりの単価 | 免除の金額        |
|-----|---------|-----------|--------------|
| 一般用 | 口径13mm  | 600円      | 74,676,600円  |
|     | 口径20mm  | 1,000円    | 132,355,500円 |
|     | 口径25mm  | 2,500円    | 10,188,750円  |
|     | 口径40mm  | 7,600円    | 7,679,800円   |
|     | 口径50mm  | 12,200円   | 3,855,200円   |
|     | 口径75mm  | 27,000円   | 3,010,500円   |
|     | 口径100mm | 50,000円   | 1,000,000円   |
|     | 計       |           | 232,766,350円 |
| 共用栓 | 口径13mm  | 600円      | 36,259,500円  |
| 合計  |         |           | 269,025,850円 |



○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当

269,026千円

○効果検証

令和2年9月に実施したeモニターアンケートにおいて、本事業を含む新型コロナウイルス感染症に対する市独自の施策について全体の80.9%の方から「良い」「まあ良い」との回答を得られました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による在宅勤務や学校の休校、外出自粛によって家庭での水道利用が増加傾向にある中で、実感いただける形での負担軽減を行うことができました。

|      |                |     |     |        |                         |  |                                 |
|------|----------------|-----|-----|--------|-------------------------|--|---------------------------------|
| (新規) | 15款            | 10項 | 15目 | 保育園費   | 分野： ひとづくり               |  |                                 |
|      | 50款            | 20項 | 05目 | 幼稚園管理費 |                         |  |                                 |
|      | 保育業務支援システム導入事業 |     |     |        | 〔令和2年度事業費〕<br>48,115 千円 |  | 子育て健康部保育課<br>入園係<br>TEL 71-2228 |



**保育業務のICT化を推進し、利用者サービスの向上と保育士等の負担軽減を図ります。**

### 1 事業概要

保育業務支援システムを公立保育園、幼稚園及び認定こども園に導入し、スマートフォン等による欠席連絡を可能にするなど利用者サービスの向上を図るとともに、保育士の業務負担軽減を図り、よりよい保育環境を提供しました。

### 2 導入効果

#### (1) 情報発信・連絡体制の強化

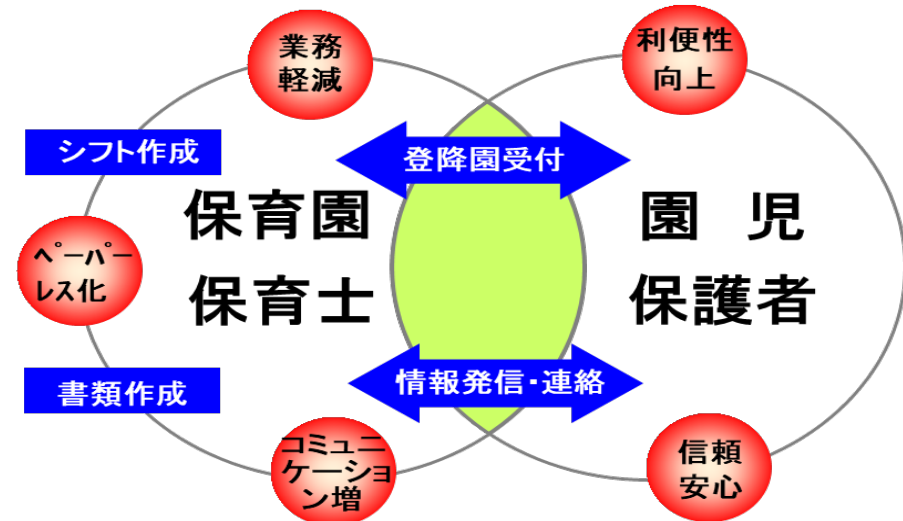
- ・保護者からの出欠席等の連絡をWebで受付・管理
- ・園だより等の一斉配信 等

#### (2) 事務の効率化

- ・タブレット端末を使った登降園受付により、登降園時間を正確に記録・管理し、延長料金の計算に反映
- ・勤務シフト、指導計画、保育日誌等の書類作成機能の活用による負担軽減
- ・ペーパーレス化の促進

### 3 事業決算額内訳

- ・導入委託料(システム構築費用、タブレット端末費用等) 40,229千円
- ・修繕料(電源及びLANケーブル敷設費用) 6,622千円
- ・備品購入費(タブレット端末設置台) 1,264千円





|      |         |     |     |         |                          |                                      |
|------|---------|-----|-----|---------|--------------------------|--------------------------------------|
| (拡充) | 15款     | 10項 | 25目 | 児童センター費 | 分野: ひとづくり                |                                      |
|      | 児童クラブ事業 |     |     |         | [令和2年度事業費]<br>643,894 千円 | 子育て健康部子育て支援課<br>児童クラブ係<br>TEL72-2319 |



高まる利用ニーズに対応するため児童クラブの受入れ学年を拡大します。

- 1 事業実績 児童福祉法改正により対象児童が6年生まで拡大され、また、核家族化や共働き家庭の増加により児童クラブの利用希望が急増しています。高まる利用ニーズに対応するため、児童クラブの新設、特別教室の改修、及び児童クラブ支援員の確保を行い、児童の受け入れ学年の拡大を図りました。

- 2 新設児童クラブ 【南部児童クラブ・西部児童クラブ・桜林児童クラブ】

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 施設概要  | 軽量鉄骨造2階建て(延床面積323.34㎡) |
| 定員    | 計330名(各110名)           |
| 消耗品費  | 1,165千円                |
| 工事請負費 | 275,564千円              |
| 備品購入費 | 7,746千円                |
| 計     | 284,475千円              |



【西部児童クラブ外観】

- 3 特別教室改修児童クラブ 【里町児童クラブ・三河安城児童クラブ・東部児童クラブ】

|       |                          |
|-------|--------------------------|
| 改修内容  | 出入口屋根設置・セキュリティ・インターフォン設置 |
| 増加定員  | 計130名                    |
| 消耗品費  | 107千円                    |
| 修繕料   | 1,872千円                  |
| 備品購入費 | 281千円                    |
| 計     | 2,260千円                  |



【西部児童クラブ保育室内】

- 4 登録児童数

|     |       |       |       |       |       |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| 年度  | 2017  | 2018  | 2019  | 2020  | 2021  |
| (人) | 1,867 | 1,958 | 1,999 | 2,027 | 1,965 |

- 5 令和3年度  
5・6年生受入れ  
学校数

11校 【里町・二本木・新田・高棚・祥南・東部・志貴・西部・南部・桜林・北部】

|      |          |     |     |            |                          |                                |
|------|----------|-----|-----|------------|--------------------------|--------------------------------|
| (新規) | 50款      | 30項 | 35目 | 学校給食共同調理場費 | 分野: ひとづくり                | 教育振興部 総務課<br>給食係<br>TEL71-2253 |
|      | 給食費無償化事業 |     |     |            | [令和2年度事業費]<br>483,735 千円 |                                |



**新型コロナウイルス感染症拡大により生じている子育て世帯の  
経済負担の軽減を図るため、小中学校の学校給食費の無償化等を実施しました。**

#### 事業概要及び実績

##### ○対象者

安城市立の小学校・中学校に通う児童生徒及び特別支援学校や市外の小中学校に通う児童生徒の保護者  
※特別支援学校は小学部・中学部の児童生徒を対象

##### ○事業概要

保護者に対し、各学校からの給食費振替を実施せず、給食費相当額を市が負担しました。  
また、食物アレルギー等でやむを得ず給食を欠食する児童生徒及び市外の小中学校等に通う児童生徒に対して、給食費相当額を補助しました。

##### ○無償化期間

令和2年6月～12月(8月除く)

##### ○期間中給食費相当額及び補助金交付額

###### ・給食費相当額

|       |            |
|-------|------------|
| 市内小学校 | 300,213 千円 |
| 市内中学校 | 177,440 千円 |
| 計     | 477,653 千円 |

※第3子給食費無償化事業対象者は除く。

###### ・給食欠食者及び市外小中学校等通学者補助金交付額

|         |          |
|---------|----------|
| 給食欠食者   | 4,031 千円 |
| 市外小中学校等 | 2,051 千円 |
| 計       | 6,082 千円 |

※市外小中学校等には特別支援学校を含む。

##### ○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

・充当額404,223千円(給食費相当額に充当)

##### ○検証

今回の給食費無償化事業では、新型コロナウイルス感染症拡大により生じている子育て世帯の経済負担の軽減を目的として、6月からの学校再開後、速やかに事業の実施に取り組むことができました。

また、食物アレルギー等で給食をやむを得ず欠食する児童生徒及び市外の小中学校や特別支援学校に通う児童生徒に対しても給食費相当額を補助し、公平性の確保に努めました。

|      |          |     |     |  |            |                                  |
|------|----------|-----|-----|--|------------|----------------------------------|
| (継続) | 50款      | 05項 | 35目 |  | 分野: ひとづくり  |                                  |
|      | つながり促進事業 |     |     |  | 〔令和2年度事業費〕 | 教育振興部学校教育課<br>指導係<br>TEL 71-2254 |
|      |          |     |     |  | 17,153 千円  |                                  |



不登校児童生徒が、「どこかで、だれかと」つながりをもつことで、社会的な自立をめざします。

#### 1 事業概要

安城市教育の大きな課題の1つが不登校児童生徒の増加です。不登校の理由は、様々で一人一人に寄り添った支援が必要です。そこで、どの子も孤立させることなく、「どこかで、だれかと」つながりを持ち、適切な支援をしながら、将来の社会的な自立をめざします。

#### 2 不登校児童生徒が安心してつながる「場所と人」

##### ①安心してつながる場所『適応指導教室「ふれあい学級」』

・教育センター、【新設】北部福祉センター(北教室)、【新設】明祥プラザ(南教室)の3教室を設置。

##### ②安心してつながる人『つながりディレクター』

・子どもの気持ちに寄り添い、積極的に家庭訪問支援を行うつながりディレクター2人配置。

#### 3 事業実績

##### ①適応指導教室「ふれあい学級」在籍児童生徒数 在籍児童生徒数

|        | 在籍数R2 | 在籍数R1 |
|--------|-------|-------|
| 教育センター | 33人   | 58人   |
| 北教室    | 25人   |       |
| 南教室    | 11人   |       |
| 合計     | 69人   | 58人   |

市内の北部、中央、南部に3教室を設置したことで、在籍数が増加しました。

##### 内訳

|              | 在籍数R2 | 在籍数R1 |
|--------------|-------|-------|
| 小学校低学年(1~3年) | 17人   | 6人    |
| 小学校高学年(4~6年) | 18人   | 17人   |
| 中学生          | 34人   | 35人   |
| 合計           | 69人   | 58人   |

低年齢化している不登校児童にも対応しました。

##### ②つながりディレクターによる家庭訪問支援

|                  | 訪問人数 | 訪問回数 |
|------------------|------|------|
| R1(つながりディレクター1人) | 28人  | 230回 |
| R2(つながりディレクター2人) | 61人  | 646回 |

つながりディレクターを1人増加したことで、不登校児童生徒とのつながりが増加しました。646回のうち、オンラインによる支援を29回行いました。

#### 4 今後に向けて

- 通室したくても居住地の問題等で通室できなかった子が、3教室に増設したことで通室しやすくなりました。
- つながりディレクターが2人配置になったことで、支援件数(訪問人数、訪問回数)が2倍以上となり、積極的に支援を行うことができました。
- 不登校児童生徒が増加傾向にある中、一人1台タブレットを有効に活用し、どの子ともつながるオンライン支援を構築します。





|      |                       |     |     |        |                                 |                                 |
|------|-----------------------|-----|-----|--------|---------------------------------|---------------------------------|
| (新規) | 35款                   | 05項 | 10目 | 商工業振興費 | 分野: しごとづくり                      |                                 |
|      | 新型コロナウイルス感染症対策協力金交付事業 |     |     |        | [令和2年度事業費]<br><b>465,865 千円</b> | 産業環境部商工課<br>商業観光係<br>TEL71-2235 |



**新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、愛知県の緊急事態宣言に伴う休業協力要請に応じて、協力する中小事業者等に対し、協力金を交付します。**

## 1 事業目的

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県の緊急事態宣言に伴う休業協力要請に応じて、協力する中小事業者等に対し、協力金を交付します。

## 2 事業概要・実績等

### (1)事業主体

安城市

### (2)愛知県・安城市新型コロナウイルス感染症対策協力金

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、愛知県の緊急事態宣言に伴う休業協力要請に応じて、要請期間中に全面的に休業等をした中小事業者等に対する協力金

### (3)安城市新型コロナウイルス感染症対策理美容業休業協力金

新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、自主的に休業した理容業及び美容業の事業者に対する協力金

### (4)安城市新型コロナウイルス感染症対策テナント休業協力金

愛知県の緊急事態宣言に伴って、テナントとして入居している施設等の運営者・管理者からの休業要請により、自らの意思に基づくことなく休業を余儀なくされた生活必需物資・サービスの提供を行う中小事業者等に対する協力金

### (5)各事業内訳・実績

| 交付金充当事業(協力金)                  | 交付額/件   | 件数  | 金額          | 備考     |
|-------------------------------|---------|-----|-------------|--------|
| 愛知県・安城市新型コロナウイルス感染症対策協力金      | 500,000 | 896 | 224,000,000 | 県1/2補助 |
| 安城市新型コロナウイルス感染症対策理美容業組合員休業協力金 | 100,000 | 80  | 8,000,000   |        |
| 安城市新型コロナウイルス感染症対策理容業・美容業休業協力金 | 100,000 | 71  | 7,100,000   |        |
| 安城市新型コロナウイルス感染症対策テナント休業協力金    | 500,000 | 1   | 250,000     | 県1/2補助 |

## ○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

充当額240,307千円

## ○効果検証

愛知県・安城市新型コロナウイルス感染症対策協力金を896件交付しました。休業要請、外出自粛などが続いたなか、様々な業種で影響が出ましたが、360件(40.2%)が時短営業の要請があった飲食店や居酒屋などの食事提供施設でありました。また、209件(23.3%)が休業を要請された小売店、サービス業等の商業施設であり、休業等の要請による影響は、飲食店や小売店などに多く出ました。このほか、学習塾・音楽や英会話などの教室が190件(21.2%)、スナックやバーなどの遊興施設が102件(11.3%)でした。

|      |                 |     |     |        |                          |                                 |
|------|-----------------|-----|-----|--------|--------------------------|---------------------------------|
| (新規) | 35款             | 05項 | 10目 | 商工業振興費 | 分野: しごとづくり               | 産業環境部商工課<br>商業観光係<br>Tel71-2235 |
|      | 安城プレミアムお買物券発行事業 |     |     |        | 〔令和2年度事業費〕<br>204,107 千円 |                                 |



新型コロナウイルス感染症により、売上が減少した飲食店や小売店等を支援するため、安城プレミアムお買物券を発行し、消費喚起及び景気の底上げを図ります。

## 1 事業目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、市内の飲食店や小売店等の売上が大きく減少しています。消費喚起及び景気の底上げを図るため、安城プレミアムお買物券を発行します。また、特に影響の大きい飲食店を重点的に支援するために新たにプレミアム率を高めた「飲食店券」を発行します。

## 2 事業概要

### (1) 事業主体

安城市(事業運営は安城商工会議所へ委託)

### (2) 購入対象者

18歳以上(令和2年4月1日現在)の安城市在住の方

### (3) お買物券の内容

利用期間: 令和2年8月13日(木)～令和3年1月31日(日)

|      | プレミアム率 | 販売額   | 発行額    | プレミアム分   |
|------|--------|-------|--------|----------|
| 飲食店券 | 50%    | 2億円   | 3億円    | 1億円      |
| 商店券  | 30%    | 1.5億円 | 1.95億円 | 45,000千円 |
| 量販店券 | 10%    | 2.5億円 | 2.75億円 | 25,000千円 |
| 合計   |        | 6億円   | 7.7億円  | 1.7億円    |

・飲食店券: 1冊10,000円(1,000円×15枚綴り)15,000円分、20,000冊発行

・商店券: 1冊10,000円(1,000円×13枚綴り)13,000円分、15,000冊発行

・量販店券: 1冊10,000円(1,000円×11枚綴り)11,000円分、25,000冊発行

### (4) 換金実績

換金額766,737千円(99.6%) 飲食店券298,032千円(99.5%)、商店券194,145千円(99.6%)、量販店券274,560千円(99.8%)



○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

充当額190,107千円

○効果検証

発行冊数6万冊のうち、59,970冊(99.9%)を販売、99.6%が換金され、予定した事業を実施することができました。また、取扱店舗へのアンケートでは、売上が増加した店舗は飲食店券69.1%、商店券32.6%、量販店券41.9%、となっており、コロナ禍においても事業者支援を図ることができました。

|      |           |     |     |        |                         |                                    |
|------|-----------|-----|-----|--------|-------------------------|------------------------------------|
| (拡充) | 35款       | 05項 | 10目 | 商工業振興費 | 分野: しごとづくり              | 産業環境部 商工課<br>工業労政係<br>Tel. 71-2235 |
|      | 信用保証料補助事業 |     |     |        | [令和2年度事業費]<br>95,295 千円 |                                    |



**新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中小企業者に対し、  
信用保証料の補助を重点的に行います。**

### 【信用保証料補助金】

中小企業者が、金融機関から事業資金の借入れを行う際に、県信用保証協会に対し支払う信用保証料の一部を補助するもの

※信用保証制度・・中小企業者が金融機関から事業資金を借り入れる際、信用保証協会が保証人となることにより、資金繰りを円滑にする制度。信用保証協会は中小企業者から信用保証料を受領し、融資が返済不履行となった場合、金融機関に対し、代位弁済を行います。

### 《事業内容》

(通 常 分) 1事業者につき、1年度あたり最大30万円まで

(コロナ別枠) 上記に加え、新型コロナウイルス感染症の影響で利用が見込まれる融資制度を利用し、信用保証料を支払った場合、  
新型コロナウイルス感染症の影響分として、通常分とは別枠で1事業者につき、1年度あたり最大100万円まで補助を拡大

### 【コロナ別枠の融資制度】

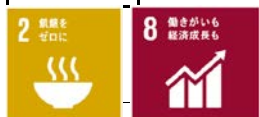
- ・セーフティネット4号
- ・セーフティネット5号
- ・大規模危機対応
- ・経済環境適応資金(サポート資金・経営あんしん)

○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金  
充当額 51,372千円

### ○効果検証

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業者が、金融機関から事業資金の借入れを行う際に県信用保証協会に支払う信用保証料を補助することで、事業者の経営を資金面から下支えすることができました。

|      |            |     |     |       |            |  |                               |
|------|------------|-----|-----|-------|------------|--|-------------------------------|
| (継続) | 30款        | 05項 | 15目 | 農業振興費 | 分野: しごとづくり |  |                               |
|      | 地産地消・特産品事業 |     |     |       | 〔令和2年度事業費〕 |  | 産業環境部農務課<br>農政係<br>TEL71-2233 |
|      |            |     |     |       | 1,184 千円   |  |                               |



## 安城市農畜産物特産品協議会が地産地消とコロナ禍における新しい生活様式を確立させるための野菜販売サイトやSNSサイト”おいしいあんじょう”を構築

### 野菜販売サイト(ECサイト)

- 事業目的** 地産地消事業をECサイトを通じて提供することにより、家庭における食育の機会の創出、安城の農業を知る機会を創出し、地方創生、地域活性化、本市の魅力度・満足度向上につなげた  
※ECサイト…Electronic Commerce 自社製品やサービスをネット上で販売する独自運営型のサイト
- 事業内容** 市内在住者を対象にインターネットによる野菜販売を行うためのシステムを構築  
インターネット販売によりコロナ禍における新生活様式への移行を市が手助け
- 事業開始** 令和3年4月にECサイトをオープン
- 令和2年度実施事業** プレイベント“おためしキャンペーン”実施  
令和3年4月からのインターネット販売開始に先立ち、地元野菜の詰合せをドライブスルー方式で販売  
令和2年12月19日、令和3年1月23日・24日 3日間  
1セット1,000円 686個販売



”おためしキャンペーン”の様子

### SNSサイト

- 事業目的** SNSツールを使った効果的なPRによる、安城の農業や特産品の魅力発信と地産地消の推進
- 事業内容** Twitter, Instagram, Facebookにより、農産物の魅力、農家へのインタビュー、イベントの告知等を掲載
- 取り上げた農畜産物** イチジク、梨、米、和牛、花き、いちご、チンゲン菜



イチジクの魅力を紹介したページ(7月)



|      |          |     |     |     |                        |                                    |
|------|----------|-----|-----|-----|------------------------|------------------------------------|
| (新規) | 10款      | 05項 | 20目 | 企画費 | 分野: まちづくり              | 企画部健幸=SDGs課<br>公民連携係<br>Tel71-2204 |
|      | 公民連携推進事業 |     |     |     | [令和2年度事業費]<br>4,858 千円 |                                    |



「まちの未来を元気に！」民間事業者等と連携してワークショップや  
啓発品の製作等を実施することで、SDGsと公民連携の推進を図りました。

## ■事業実績

### ●安城市版SDGs未来会議

2 | 17 wed.

Online

#### SDGsオンラインセミナー

株式会社大川印刷代表取締役の  
大川哲郎氏、一般社団法人つな  
がりのデザイン代表理事の舟木成記  
氏、株式会社WITHWIN代表取締  
役社長の杉浦正典氏による講演  
などを実施。

・セミナー視聴者数: 197名

2 | 21 sun.

Online

#### 安城市版SDGs未来会議U-24 インプットセミナー

東京都市大学教授の佐藤真久氏、  
アースネット・なごやの今井光代氏  
による講演、子どもたちとの意見  
交換を実施。

・視聴者数: 26名

2 | 27 sat.

Online

#### 安城市版SDGs未来会議U-24 活動プレゼンテーション

高校生や企業などの活動報告を  
通して、SDGsに関する活動を学習。

・視聴者数: 30名

3 | 13 sat.

#### 安城市版SDGs未来会議U-24 ワークショップ

株式会社eumo代表取締役の新井和  
宏氏、中部国際空港株式会社代表  
取締役の犬塚力氏によるオープニ  
ングトーク、SDGsに関するワーク  
ショップ、そしてプレゼンテーショ  
ンなどを実施。  
※犬塚力氏はオンラインでの参加。

・参加者数: 68名

ケンサチはSDGs。✧



<「安城市版SDGs未来会議 U-24」の様子>



### ●林福連携によるSDGsバッジの作成

県立安城農林高校森林環境科の生徒と、市内就労継続  
支援B型事業所が協働でSDGsピンバッジを作成しました。  
市職員が身に付けて業務に取り組むことで、SDGsの  
普及啓発につなげます。



「想いを紡ぐピンバッジ」  
メイキングムービー ⇒





|      |                         |     |     |          |            |  |                               |
|------|-------------------------|-----|-----|----------|------------|--|-------------------------------|
| (継続) | 40款                     | 10項 | 20目 | 道路新設改良事業 | 分野: まちづくり  |  |                               |
|      | 主要道路新設改良事業<br>(市道新明東栄線) |     |     |          | 〔令和2年度事業費〕 |  | 建設部土木課<br>道路建設係<br>TEL71-2239 |
|      |                         |     |     |          | 12,537 千円  |  |                               |



幹線道路へのアクセス機能の向上を図るため、歩車分離の道路整備を行います。

### 1 事業概要

「市道新明東栄線」は、安城市総合運動公園の東側に位置し、新明町の主要地方道岡崎半田線との交差点から、愛知県が整備を進める主要地方道豊田安城線を横断し、東栄町の国道1号との交差点まで、主要な幹線を南北に結ぶ重要な路線です。

本事業区間は西三河地域における都市相互間の緊密な連絡および市街地の交通緩和を図るうえで、大きな役割を果たす主要地方道豊田安城線と交差する区間であり、県が整備を進める豊田安城線と同調して整備することにより、大きくアクセス機能が強化されるため、速やかな整備が必要な路線です。

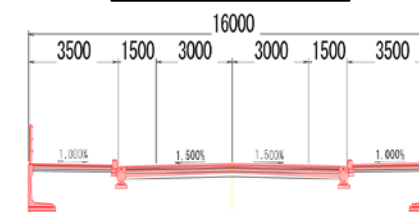
### 2 令和2年度事業費

用地測量業務委託 [A=50,000㎡] 30,000千円(令和3年度への繰越)  
道路予備設計業務委託 [L=650m] 12,537千円(令和元年度から繰越)

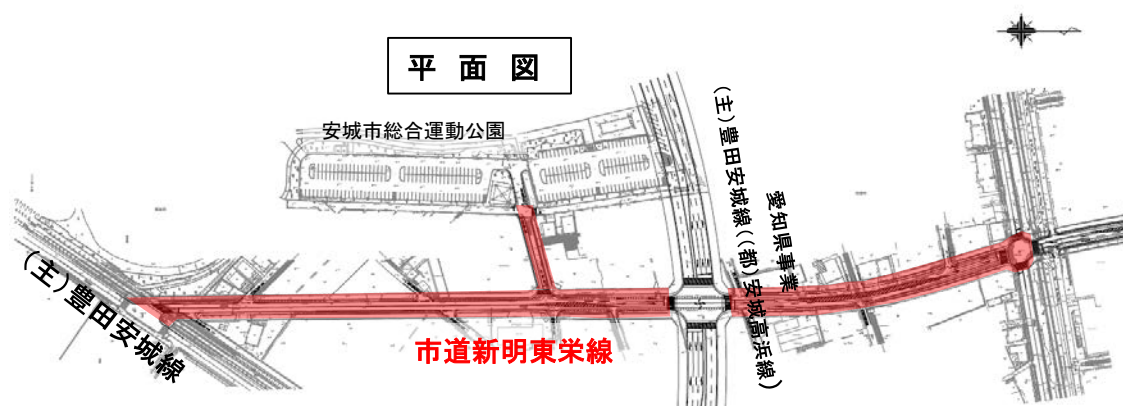
### 3 全体計画

事業期間: 令和元年度～

事業内容: 令和元年度 道路予備設計  
令和2年度 用地測量  
令和3年度 道路詳細設計、物件調査、用地取得、物件補償  
令和4年度 物件調査、用地取得、物件補償  
令和5年度 道路改良工事



平面図



|      |                               |     |     |             |            |  |                                |
|------|-------------------------------|-----|-----|-------------|------------|--|--------------------------------|
| (継続) | 40款                           | 10項 | 25目 | 交通安全施設整備事業費 | 分野: まちづくり  |  |                                |
|      | 交差点改良事業<br>(市道長根東山ノ田線・北歌口八幡線) |     |     |             | 〔令和2年度事業費〕 |  | 建設部土木課<br>道路建設係<br>TEL 71-2239 |
|      |                               |     |     |             | 98,623 千円  |  |                                |



交差点の渋滞緩和と安全対策を図るため、環状交差点を整備します。

### 1 事業概要

本交差点は、全ての方向に「止まれ」の規制があり、車同士が譲り合うため、交通量の多い朝の通勤時間帯に渋滞が発生しています。

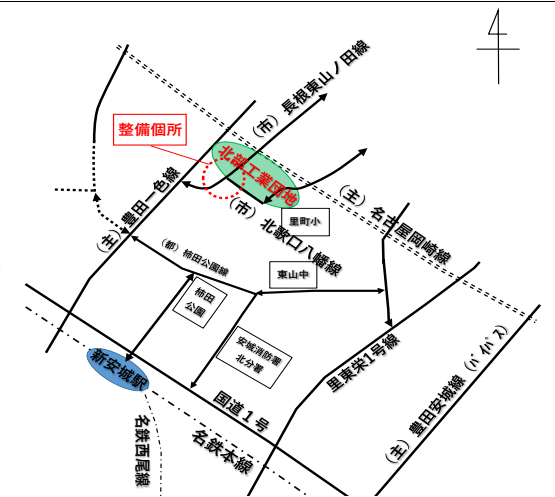
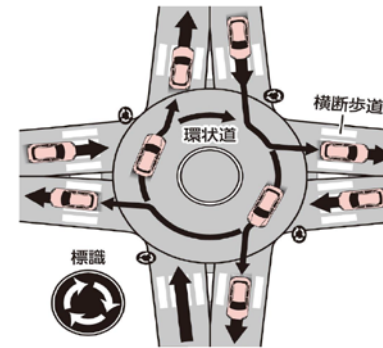
そこで、安全性を確保しつつ渋滞の緩和が可能な、環状交差点を整備します。

### 2 令和2年度事業費

工事請負費 62,000 千円 (令和3年度へ繰越)  
 用地、物件補償費 98,623 千円

### 3 全体計画

令和元年度 道路詳細設計、用地測量  
 令和2年度 用地買収、物件補償、交差点改良工事  
 令和3年度 交差点改良工事



改良前



改良中(令和3年5)



改良後(予想図)





|      |                           |     |     |         |            |                                   |
|------|---------------------------|-----|-----|---------|------------|-----------------------------------|
|      | 40款                       | 20項 | 05目 | 都市計画総務費 | 分野: まちづくり  |                                   |
| (新規) | 三河安城駅周辺パワーアップ再生プロジェクト推進事業 |     |     |         | [令和2年度事業費] | 都市整備部都市計画課<br>拠点整備係<br>Tel71-2243 |
|      |                           |     |     |         | 0 千円       |                                   |



三河安城駅周辺において、社会実験等を通じて意欲のある人、地域団体、民間企業等と目指す将来像、ビジョンを対話で共有し、まちを本格的につかう取組を進めます。

## 事業実績

### (1) 社会実験(活動)の実績

- ① 公民連携で、三河安城駅周辺で社会実験が実施されました！  
→活動数が、令和元年度:0件 から 令和2年度:17件 に増加。
- ② 公民連携で、三河安城駅周辺で社会実験の活動団体が増えました！  
→活動団体が、令和元年度:0件 から 令和2年度:4団体 に増加。
- ③ 公民連携で、社会実験用地を提供頂ける地権者さんの協力が得られました！  
→地権者さんが、令和元年度:0団体 から 令和2年度:1団体 に増加。
- ④ 三河安城駅周辺以外へ、まちをつかう活動が波及しました！  
→市全体の活動団体数が、令和元年度:0団体 から 令和2年度:6団体 に増加。

### (2) 対話の実績

- 地域の意欲のある人、団体等が集まる組織での対話を行いました！  
→つかう.meet開催数が、令和元年度:0回 から 令和2年度:7回 に増加。



### (3) 社会実験(活動)と対話を継続するしくみの実績

- ① まちをつかってつくる取組を進めるため、まちなかウォーカブル推進事業を作成しました！
- ② まちなかウォーカブル推進事業を中心とする取組が、新しいまちづくりのモデル都市に選定されました！ ※全国で13都市

|      |              |     |     |     |                        |                                    |
|------|--------------|-----|-----|-----|------------------------|------------------------------------|
| (新規) | 45款          | 05項 | 15目 | 防災費 | 分野: まちづくり              | 市民生活部危機管理課<br>危機管理係<br>Tel 71-2220 |
|      | 地区防災計画策定支援事業 |     |     |     | [令和2年度事業費]<br>2,994 千円 |                                    |



地域が主体となる「地区防災計画」の策定を支援します。

地区防災計画は、市内の一定地区内の居住者や事業者が主体的に行う防災活動に関する計画です。災害時における地区の不安や課題について、地区で解決のアイデアを考え、計画化し、訓練等を通じて、地域防災力と地域コミュニティの「自助」、「共助」の向上を図るものです。

#### 令和2年度の内容

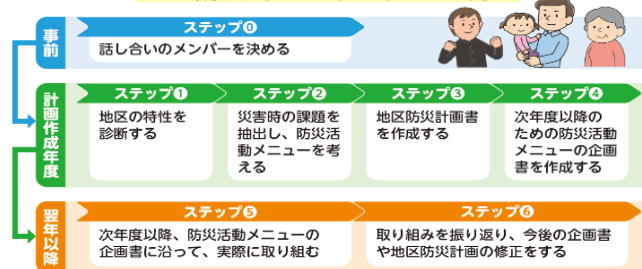
認定NPO法人レスキューストックヤードに委託し、自主防災組織単位で地区防災計画の策定ができるように、「安城市地区防災計画策定の手引き」を作成しました。

また、自主防災組織を対象とした地区防災計画の全体説明会を行い、計画づくりの手順を説明するとともに、他の取組み事例の紹介を行いました。

#### 今後のスケジュール

- ・令和3年度 3地区にて地区防災計画を策定
- ・令和4年度 計画策定した3地区にて、防災訓練を実施  
別の地区の地区防災計画を策定

#### 地区防災計画の取り組みの流れ

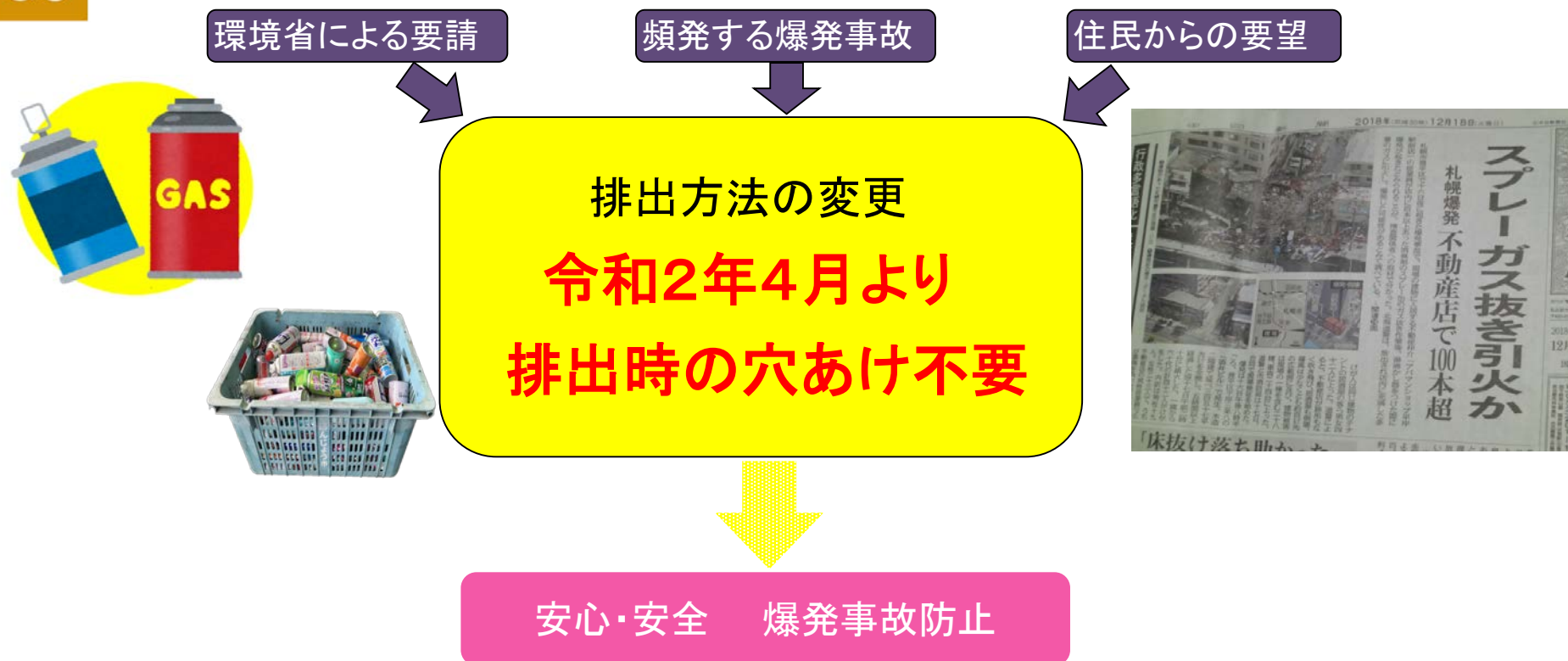




|      |             |     |     |       |                        |                                    |
|------|-------------|-----|-----|-------|------------------------|------------------------------------|
| (新規) | 20款         | 10項 | 10目 | 塵芥処理費 | 分野: まちづくり              |                                    |
|      | スプレー缶中間処理事業 |     |     |       | [令和2年度事業費]<br>2,300 千円 | 産業環境部・ごみゼロ推進課<br>事業係<br>TEL76-3053 |



安全かつ簡単にスプレー缶を排出していただくことができ、また爆発事故防止にも繋がります。



#### 【事業実績】

・令和2年度 搬出量: 16トン 処理費用: 124万6千円

|      |                              |     |    |         |                         |                                    |
|------|------------------------------|-----|----|---------|-------------------------|------------------------------------|
|      | 40款                          | 20項 | 5目 | 都市計画総務費 | 分野： まちづくり               |                                    |
| (継続) | 市街化編入候補地（三河安城駅南地区）<br>整備促進事業 |     |    |         | [令和2年度事業費]<br>51,657 千円 | 都市整備部都市計画課<br>都市計画係<br>Tel 71-2243 |



駅から歩いて暮らせる、田園風景と調和した、市街地形成を目指し  
(仮称)三河安城駅南土地区画整理組合発起人会を支援しました。

## 1 事業概要

都市計画マスタープランの住居系拡大市街地圏域に位置づけがある三河安城駅南地区において、土地区画整理組合設立認可を目指している発起人会の運営を支援するとともに、市街化区域編入に向けた資料を作成しました。

## 2 事業費

(仮称)三河安城駅南地区発起人会支援等業務

39,435千円（令和3年度へ繰越）

【業務内容】地区界測量、区画整理設計、換地業務、発起人会支援

【発起人会活動内容】

発起人会

6回

地権者勉強会(土地利用意向調査)

1回

(仮称)三河安城駅南地区市街化編入調書等作成業務

12,222千円

【業務内容】市街化編入調書作成、環境調査



発起人会の様子

